事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和02年06月12日（金）

事務事業	福祉政策課・生活福祉課補助・連絡調整事務	担当課	花園市民生活課	担当係	福祉係	管理番号	3194
第2次総合計画		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
行政計画施策分野別名 大項目	200006 みんなで創る協働のまち（協働・行政経営）	根拠法令個別計画等	・生活保護法 ・深谷市災害弔慰金の支給等に関する条例 ・深谷市災害見舞金等支給要綱 ・深谷市火災罹災者仮住居援助金支給要綱 ・深谷市法外援護実施要綱				
中項目	200002 将来に向けた持続可能なまちづくり						
小項目	200003 行財政運営の推進						

事業概要	市民を対象に生活保護事業、罹災者等援護事業、行旅病人・死亡に関する対応事務等の窓口業務及び生活福祉課・福祉政策課との連絡調整を行うことにより、安定した行政サービスを提供するものである。
目的 ※何のために	福祉に関する安定した行政サービスを提供するため
対象 ※誰・何を対象に	市民
手段 ※どのように	生活保護事業、罹災者等援護事業、行旅病人・死亡人対応事務等の窓口業務及び生活福祉課・福祉政策課との連絡調整を行う。
成果 ※何を求めるか	市民福祉の維持向上
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業	会計区分	款	項	目	細事業名	前年度決算額（円）
		00	00	00		0
		00	00	00		0
		00	00	00		0
		00	00	00		0
		00	00	00		0

本事業の主な業務	
・ 生活保護事業	・
・ 罹災者等援護事業	・
・ 法外援護事業	・
・ 本庁との連絡調整（福祉全般）	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画								
事業費	予算（現額）		0	0	0	0	0	
	決算額		0	0	0	0	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		他特定財源	0	0	0	0	0	
		一般財源	0	0	0	0	0	
人件費	従事職員数（人）		0.71	0.71	0.52	0.62	0.62	
	人件費相当試算 ※1		5,523,090	5,525,220	4,087,720	5,051,760	5,051,760	
			0	0	0	0	0	
（総事業費試算）			5,523,090	5,525,220	4,087,720	5,051,760	5,051,760	

※1　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
■	活動指標１	福祉関係（生保）相談等窓口対応件数	目標値	件							■
			実績値		3.00	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		行政の働きかけによるものではないため、目標値は設定しない。							
		年間相談件数を計る									
■	成果指標１	福祉関係（生保）に関する苦情件数	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		窓口業務の満足度を図る意味で、苦情件数の目標値をゼロとする。							
		受付件数									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	-	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 令和元年度は１件の生活保護の相談を受け、生活福祉課と連絡をとりながらすべて引き継ぐことができた。
成果 （意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 生活福祉課と連携し、各種窓口業務を円滑に行ったことにより苦情はなかった。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	福祉係長　中川　毅

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	福祉政策課・生活福祉課補助・連絡調整事務	担当課	花園市民生活課	担当係	福祉係	管理番号	3194

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
□ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

福祉に関する窓口業務及び福祉政策課・生活福祉課との連絡調整を円滑に進めることができた。引き続き福祉に関する安定した行政サービスを市民に提供するため「①現状のまま継続」とした。

評価者	花園市民生活課長　島田　久一

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

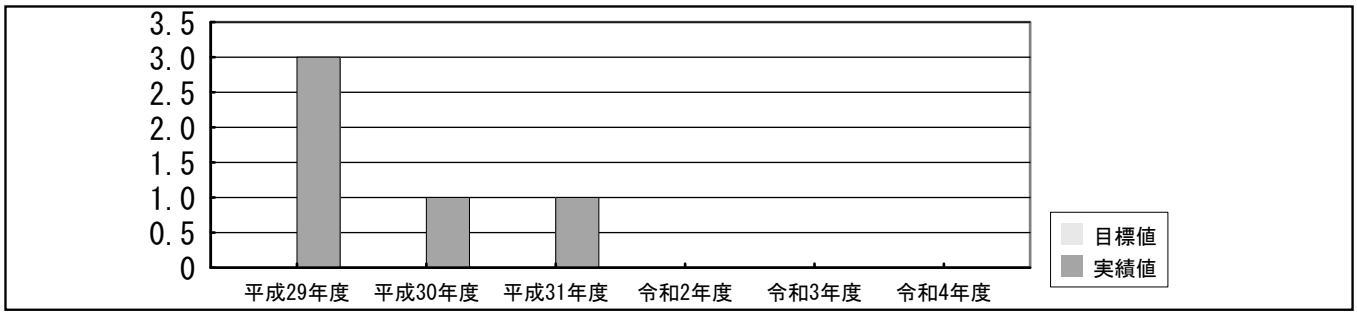
改善・改革案	

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

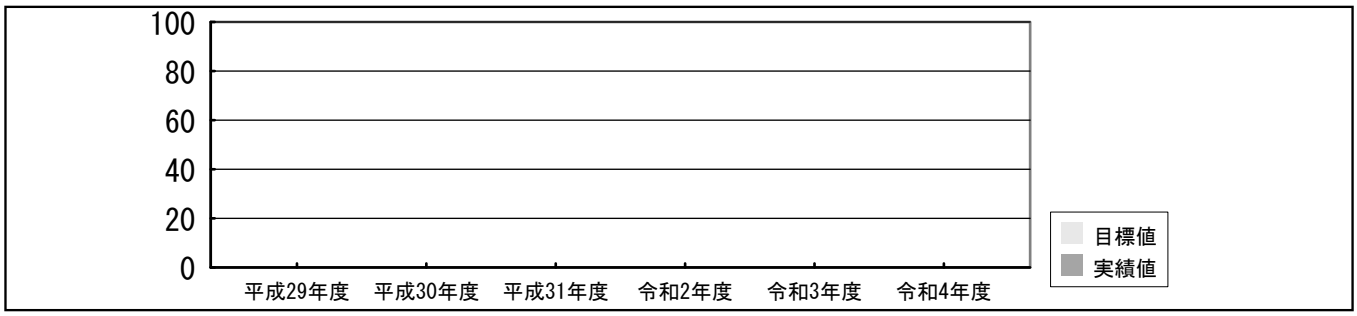
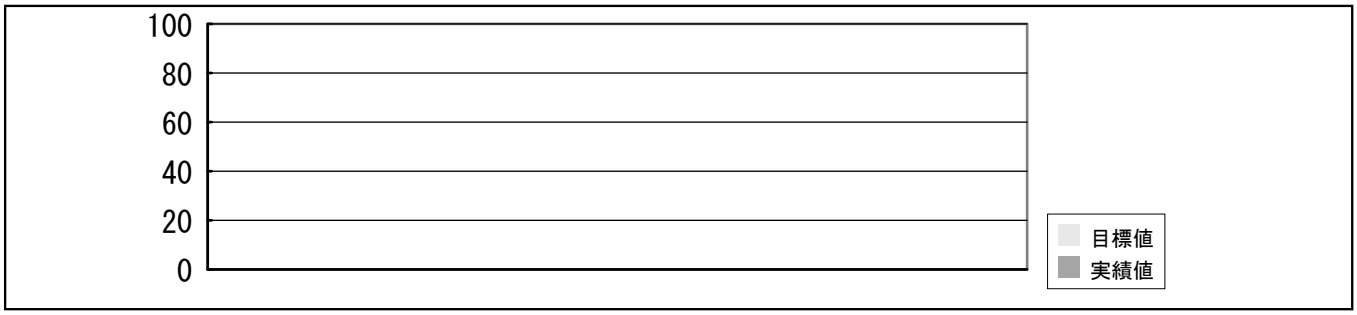
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	福祉関係（生保）相談等窓口対応件数



区分	成果指標１	指標名	福祉関係（生保）に関する苦情件数



区分		指標名